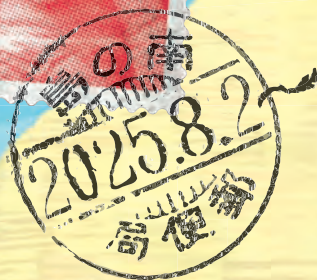


き か は 便 郵



中島敦の手紙展

おとうちゃんからの
贈り物

2025年
8月2日「土」
9月23日「火・祝」

横浜・山手 港の見える丘公園内
県立神奈川近代文学館
Kanagawa Museum of Modern Literature

〒231-0862 横浜市中区山手町 110
TEL 045-622-6666
<https://www.kanabun.or.jp>
[最寄り駅] 東急東横線直通・みなとみらい線
元町・中華街駅6番出口から徒歩10分

〔開館時間〕 9:30～17:00 (入館は16:30まで)
〔休館日〕 月曜日 (8月11日、9月15日は開館)
〔観覧料〕 一般500円 (350円)、65歳以上・20歳未満及び学生250円 (200円)、高校生100円 (100円)、
中学生以下は無料 * () 内は20名以上の団体料金 ※中学生以下のお子様同伴の方は、本チラシ持参で観覧料が団体料金になります

〔主催〕 県立神奈川近代文学館、公益財団法人神奈川文学振興会
〔後援〕 駐日パオ共和国大使館、中島敦の会、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、NHK横浜放送局、FMエフマル、神奈川新聞社、+vkk
〔協賛〕 筑摩書房、相模鉄道、東急電鉄、横浜高速鉄道、神奈川近代文学館を支援する会
〔広報協力〕 KAAT 神奈川芸術劇場

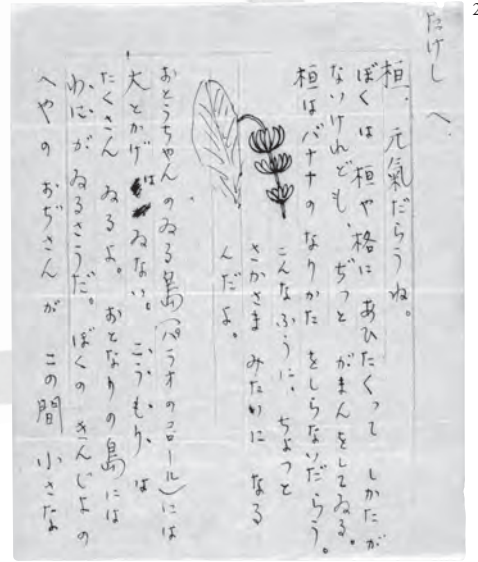
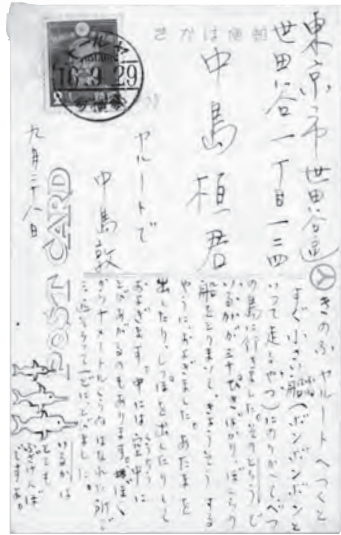
〔同時開催〕 常設展「文学の森へ 神奈川と作家たち 第3部 太宰治、三島由紀夫から現代まで」



中島敦の手紙展

おとうちゃんからの贈り物

「山月記」などの名作を遺した中島敦（1909～1942）は、作家を志しながら横浜高等女学校の教師をしていましたが、1941年（昭和16）に女学校を辞めて、南洋庁勤務のため当時日本の統治下にあった旧南洋群島のパラオ（現・パラオ共和国）へ向かいました。滞在中には当時8歳の長男・桓と1歳の次男・格にあてて、身の回りの出来事や珍しい南洋の風物についてやさしく語りかけるように手紙を書き送ります。「おとうちゃん」の愛情あふれる手紙は、幼い子どもたちにとってかけがえのない贈り物となりました。本展ではこの時期の家族とのかかわりにスポットを当て、わが子へあてた手紙全81通を中心に展観します。



本展会期中のイベント

※詳しくはホームページ等でご確認ください。

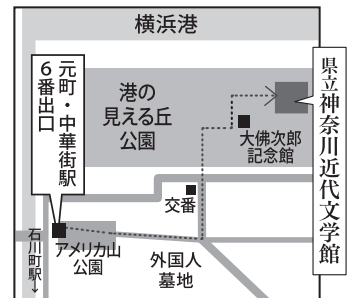
- ①～③＝要事前申込。お電話（045-622-6666）またはホームページの申込フォームで、お名前・電話番号・希望日・人数をお知らせください。②は当館ミュージアムショップで前売券も販売しています。先着順で定員になり次第締め切ります。
- ・会場：①～③（映画会）＝展示館2階ホール（各日定員220名）、③（おはなし会・紙芝居）＝展示館2階中会議室（定員60名）、④⑤＝展示館1階エントランスホール

- ① 花音朗読コンサート「『中島敦の手紙展——おとうちゃんからの贈り物』に寄せて」（共催：語りと音楽・花音）
■8月30日（土） 13:30～ ■出演：語りと音楽・花音 参加無料
- ② 講演会「南の国の中島敦」
■9月15日（月・祝） 14:00～ ■講師：高橋源一郎（作家、文芸評論家）
■料金：一般1,000円（友の会会員800円）
- ③ かなぶんキッズクラブ
■各日10:30～／参加無料／小学生以下のお子さま向け／未就学児は要保護者同伴（手話つきおはなし会）■8月8日（金）絵本を楽しみながら手話についても学べます。
〈子ども映画会〉■8月14日（木）、15日（金）「おかあさんのふえ」ほか
〈紙芝居がはじまるよ！〉■8月22日（金）「おとうさん」ほか
■出演：山下康（横浜紙芝居普及会）
- ④ かなぶんひろば ■本展会期中の開館日は毎日開催。
参加無料（要展示観覧料）・申込不要
「さがひて・こたえて・あつめよう！」「てがみをかこう！」などの体験コーナーを用意しています。
- ⑤ スライドトーク（職員による展示説明）
■8月17日（日）、31日（日）、9月14日（日）14:00～ 参加無料（要展示観覧料）・申込不要
★会期中、ワークシート参加者には「文豪ストレイドッグス」コラボステッカーを差し上げます。

- 1：横浜の自宅庭で 1940年8月 右から敦、長男・桓、妻・タカと次男・格、義妹・ティ。
- 2：桓あての手紙 [1941年7月 パラオから] パナナの実のなりかたをイラストを添えて伝える。「桓や格にあひたかつてしかたがない」。
当館蔵・中島敦文庫（以下*）
- 3：桓あて絵はがき 1941年9月28日 ヤルート島から送られたもの。
船で見たイルカの群れについて記す。「いるかはとてもふざけんぼですよ」*。
- 4：桓・格にあてた南洋の島々からのたより*。
表面切手の写真：敦と桓 横浜の自宅で 1937年ころ

ACCESS

- 〈東急東横線直通・みなとみらい線〉元町・中華街駅下車 6番出口（アメリカ山公園口）から徒歩10分
 - 〈バス〉神奈川中央交通バス⑩系：桜木町駅～保土ヶ谷駅 横浜市営バス⑧系：桜木町駅～山手駅 観光スポーツ周遊バス「あかいづつ」 いずれも「港の見える丘公園前」下車、徒歩3分
 - 〈JR根岸線〉石川町駅下車 元町口（南口）から徒歩20分
- ※駐車場がありませんので、
公共交通機関等をご利用ください。



次回展示

特別展 「没後70年 坂口安吾展 あちらこちら命がけ」
2025年10月4日（土）～11月30日（日）

ゆるぎなく美しい文章で、知的に構築された世界

中島敦

ちくま文庫

（解説：池澤夏樹）

978-4-80-423126-9 990円

中島敦 全集 [全3巻]

ちくま日本文学012 中島 敦

※13桁の数字はISBNコードです ※定価は10%税込

中島敦の絵はがき
——南洋から愛息へ
山下真史編 中島敦の会発行

中島敦の絵はがき ——南洋から愛息へ

山下真史編 中島敦の会発行

現存する南洋から息子たちへの手紙全81通をカラー写真で収録。敦の南洋での動向を織り込んだ詳細な解説付き。

四六判／220ページ／価格1,800円（税込）

神奈川近代文学館ミュージアムショップで販売しています